Question

2

## ソーシャルメディアの活用

**Q.** 販売促進のため、ソーシャルメディアをどのように活用すればよいか?

**要旨** ソーシャルメディア(以下 SNS)を活用するにあたっては、メディアの選定、SNS 投稿の目的設定、計画的な投稿とファン数(フォロワー数)の UP が必要です。

解説

## 1. ターゲットとなる顧客を定め、適切な メディアを選定する

SNS といっても多数のメディアがあります。Twitter・Facebook・Instagram・ストーリー・LINE等がありますが、メディア毎に利用している年代・性別は異なります。※ H29年 総務省情報通信白書を参照

よって、取引先のメイン顧客の年代・性 別層を把握することが重要です。

## SNS 投稿の目的は何か?を明確にしておく

SNSの活用によって、得たい目的は、 実集客・ホームページ閲覧数のUP・マーケティング・認知度のUPなどが挙げられます。目的によって投稿内容・投稿頻度は変わってきます。SNSの開始後、即集客UP売上UPにはなりません。SNSのフォロワー(ファン)数、投稿内容・頻度によっては、顧客数を減らすリスクも生じます。例えば、サービス業における実集客の場合、今日・明日の「おすすめ品」等の情報を投稿します。どうしても売り切りたいのであれば、時間限定セールスとして割引情報にします。

このように、投稿結果として何を得たいのか、しっかり目的を定めることが重要です。

# 3. フォロワー (ファン) 数を確保し、興味を引く投稿しなければ効果は生まれない

企業や店舗の投稿を見てもらうには、既 に顧客になっている方、今後顧客になりそ うな方に「いいね!」のボタンを押しても らい、ファンになってもらわなければなり ません。投稿内容は、拡散できる広告投下 をしない限り、ファンにしか届きません。 また、投稿内容に興味を引くものでなけれ ば、投稿に対する「いいね!」のボタンも 押されません。「いいね!」のボタンを押 されると、押した人の友達のフィールドに 反映される場合もあります。ファン数確保 するには、まず経営者や従業員の知り合い を招待していく、自社ホームページで告知 していく、ファンになってもらえれば、そ の場で何かしらのサービスをするなどの方 法があります。まず目標としてファン数を 1,000人にすることを目指すようアドバイ スして下さい。興味を引く投稿を行うには、 事前に投稿内容を作っておくことをお勧め してください。思いついた時に投稿となれ ば、不定期かつ最新情報の投稿もおざなり になります。投稿曜日および時間を決め、 事前に投稿内容も作っておくことが、秘訣 です。



夢に**近**づく 夢を**産**み出す…



## 想定顧客層の使用頻度の高い SNS の活用

## <ご提案のポイント>

- ・情報を届けたい顧客層が利用しているソーシャルメディア(以下 SNS)を選択する
- ·SNS 投稿で何を得たいのか?目標を明確にしておく
- ・ファンの獲得と、定期的かつ興味を引く内容の投稿が重要

## 1. 年代や性別によって利用している SNS は異なります

SNS には Twitter・Facebook・Instagram・LINE 等がありますが、メディア毎に利用している年代・性別は異なります(H29 年総務省情報通信白書を参照)。

その企業にとって、どのような属性の顧客に情報を届けたいのか?メインに利用しているメディアを優先的に決めていけば、効果も出やすいでしょう。

#### 2. SNS 投稿により得たい結果を決めておく

日々忙しい中で、SNS 投稿を行う訳ですから、投稿して終わりではなく、何のために、 投稿するのか?を明確にしておく必要があります。たとえば、自社ホームページへ誘導し て詳細なサービスを見て欲しいとあれば、ホームページ情報の更新を同時に行いながら自 社の URL を貼り付ける必要があります。また、飲食店の場合、予約数を増やしたい、そ の場合、時間限定で、予約客に対する特別サービスを告知するのもいいでしょう。得たい 結果によって、投稿する内容は変わってきますので、目標設定は重要です。

#### 3. ファン数(フォロワー数)を増やす、効果的な投稿を定期的に行う

SNS の特長として、自社のアカウントに「いいね!」を押してもらうなど、フォローしてもらわない限り、投稿した情報は誰の目にも留まりません。ファン数を獲得する第一歩は、経営者、従業員の知り合いにアカウントを紹介し、フォローしてもらうよう依頼することでしょう。次に、既存のお客様に紹介します。自社ホームページを保有している際には、ホームページ内に告知して、ファンになってもらうよう告知します。

効果的な投稿とは、「いいね!」のボタンを一人でも多く得られる投稿を指します。場当たり的な内容では「いいね!」のボタンは押してもらえません。投稿する曜日・時間を決め、事前に投稿内容を作成、投稿内容を的確に表現できる写真や動画を作っておきます。投稿時間については、ほとんどの SNS には「投稿予約」という機能がありますので、活用することが考えられます。自社アカウントのファンの動向についても、確認できます。投稿が見られた数やその時間なども分かるようになっています。データも活用しながら、目標達成に向けて工夫を重ねていくことが重要です。





